

2026 年度後期

情報セキュリティリカレントコース

【情報セキュリティ入門講座】

【情報セキュリティ基礎講座】

【情報セキュリティエキスパート講座】

受講生募集要項



国立大学法人

和歌山大学

I. コース概要

国立大学法人和歌山大学では、2022 年 12 月より、学術情報センターが主体となって情報セキュリティリカレントコースを開講して参りました。

職場だけでなく、家庭でも PC（パソコン）やスマホ、タブレット等の IT 機器を活用する機会やインターネットを活用する機会が増えています。その一方、ランサムウェアや標的型攻撃、フィッシングなどセキュリティ脅威が増大し、高度化しています。さらにテレワーク等の働き方の変化により、新たなセキュリティ脅威も増えてきています。一度これらの被害に遭うと業務の遂行が不可能になり、金銭的損失、信用の失墜など多大な被害を受けます。

本リカレントコースは、これらの脅威から身を守り、発生したインシデントに正しく対応するための知識や技能を習得していただく事を目的にしています。コースは3つのレベル（情報セキュリティ入門、情報セキュリティ基礎、情報セキュリティエキスパート）の講座で構成されています。各コースを受講する事で PC 等の情報機器を操作する上で気をつけないといけない事、犯罪者にならないために知っておく必要のある事、クラッカー（俗にハッカーと呼ばれる事もある）が使う手法や Web 改竄やマルウェア感染などセキュリティインシデントが発生した場合の対応について、導入から始まり徐々に高度な内容を学ぶ事ができます。

『情報セキュリティ入門講座』では、情報セキュリティについての基本的な考え方や技術、法律等について、PC 初心者でも学ぶ事ができます。前提となる知識は特に不要です。職場、家庭で PC を日常的に操作している方であれば誰でも受講できますので、日頃、情報機器やインターネットを利用して不安に感じている方はぜひ受講してください。

『情報セキュリティ基礎講座』では、情報ネットワークにおいて、どこが狙われるのか、攻撃された場合に何が起こり得るのかを、簡単な演習を交えながら学習していただきます。TCP/IP は何となく知っているけどもう一度学び直してみたいという方、もう少し知識を掘り下げたいという方は、ぜひ受講をご検討ください。

『情報セキュリティエキスパート講座』では、様々な実務現場で情報セキュリティリーダーとして活躍できるトップ層の人材を育成することを目標とした「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム（ProSec）」（文部科学省選定事業）において、既に本学の取り組みとして開講中の「インシデントレスポンス実践クイックコース」を活用した内容を展開します。ネットワーク管理者を志望する方はぜひ受講についてご相談ください。本コースの詳細は紹介サイト (<https://www.wakayama-u.ac.jp/dtier/prosec/>) よりご確認ください。

II. 講座内容等

■ 情報セキュリティ入門講座 ■

PC やスマホに代表される情報機器は社会生活を豊かにしてくれる反面、操作方法や設定を誤るとトラブルに巻き込まれたり、知らない間に犯罪者になったりします。情報機器の正しい使い方や簡単な原理を知ることによってこれらのトラブルを回避することができます。

情報セキュリティ入門講座では、PC を中心に情報機器の利用法やセキュリティの基本原則について解説し、安全な PC やインターネットを利用できる知識を身につけることを目的としています。また、上級の講座を受けるための準備も兼ねています。

本講座の対象者は職場や家庭で PC 等を利用している方です。日頃から情報セキュリティに不安を感じている方は、本講座を受講し情報機器やインターネットの利用に必要な基本的知識を身につけて対策をしてください。

≪担当講師≫ 和歌山大学 名誉教授 内尾 文隆

≪授業計画≫

第 1 回と第 8 回のみ Microsoft Teams を使用したオンライン授業（インターネット通信による遠隔授業）を実施します。収録した映像を翌日以降にコンテンツ配信します。

第 2 回～第 7 回はビデオコンテンツとして配信（e-Learning システム『Moodle』での自己学習）により実施しますので、各自配付される ID とパスワードを使用して、Moodle 上のビデオコンテンツや PDF 資料をご覧ください。第 1 回と第 8 回のオンライン授業に参加できなかった場合は、ビデオコンテンツとして収録動画をご視聴いただけます。

回	授業内容	オンライン授業 開催日時	ビデオコンテンツ 配信予定日
第 1 回	ガイダンス 情報セキュリティ 10 大脅威 2026（個人編）	12 月 10 日（木） 16:30～18:00	後日動画配信 （授業＋追加分）
第 2 回	情報セキュリティ 10 大脅威 2026（組織編）	—	12 月 17 日（木）
第 3 回	認証とパスワード、パスワードクラック実演	—	12 月 24 日（木）
第 4 回	セキュリティポリシー	—	1 月 7 日（木）
第 5 回	TCP/IP 入門	—	1 月 14 日（木）
第 6 回	暗号、VPN、Wi-Fi とセキュリティ	—	1 月 21 日（木）
第 7 回	ネットワーク関連ツール演習	—	1 月 28 日（木）
第 8 回	生成 AI と情報セキュリティ， 不正アクセス禁止法等関連法規，総括	2 月 4 日（木） 16:30～18:00	後日動画配信 （授業＋追加分）

※配信するビデオコンテンツは、3 月 4 日（木）まで公開予定です。

《受講資格》

- ・ 日常的に業務や家庭でインターネットに接続されたパソコンを利用していること。
- ・ Microsoft Teams を利用できること。

※オンライン授業で使います。Microsoft へのサインインは必要ございません。

インストール版での参加、Web ブラウザでの参加、いずれでも問題ございません。

■ 情報セキュリティ基礎講座 ■

近年、PC やスマートフォン、クラウドサービスなど、私たちの生活や仕事を支える多くの情報システムがネットワークを通じて相互につながるようになりました。こうした情報システムは高い利便性をもたらす一方で、サイバー攻撃による情報漏えいやサービス停止、不正利用など、さまざまなセキュリティ上のリスクにもさらされています。

こうしたリスクに適切に対応するためには、個々の攻撃手法や対策技術を知るだけでなく、「何を守るのか」「どのような脅威があるのか」「どのような対策を選択するのか」「事故が発生した場合にどう対応するのか」といった情報セキュリティの考え方を体系的に理解することが重要です。

情報セキュリティ基礎講座では、情報処理安全確保支援士や CompTIA Security+などの資格で扱われる知識領域も参考にしながら、情報セキュリティの基本概念、サイバー攻撃と脆弱性、暗号・認証、ネットワークセキュリティ、セキュリティ運用、インシデント対応などについて体系的に学びます。

《担当講師》 和歌山大学学術情報センター 講師 藤本 章宏

《授業計画》

第1回と第8回のみ Microsoft Teams を使用したオンライン授業（インターネット通信による遠隔授業）を実施します。収録した映像を翌日以降にコンテンツ配信します。

第2回～第7回はビデオコンテンツとして配信（e-Learning システム『Moodle』での自己学習）により実施しますので、各自配付される ID とパスワードを使用して、Moodle 上のビデオコンテンツや PDF 資料をご覧ください。第1回と第8回のオンライン授業に参加できなかった場合は、ビデオコンテンツとして収録動画をご視聴いただけます。

回	授業内容	オンライン授業 開催日時	ビデオコンテンツ 配信予定日
第1回	ガイダンス、情報セキュリティとリスク管理	12月8日（火） 16:30～18:00	後日動画配信

第2回	情報セキュリティにおける脅威と脆弱性	—	12月15日(火)
第3回	暗号通信と認証・アクセス制御	—	12月22日(火)
第4回	ネットワーク・DNSへの攻撃と対策	—	1月5日(火)
第5回	Web・電子メールへの攻撃と対策	—	1月12日(火)
第6回	セキュリティ運用・監視・脆弱性管理	—	1月19日(火)
第7回	インシデント対応・フォレンジック	—	1月26日(火)
第8回	総まとめ ～情報セキュリティの継続的運用のために～	2月2日(火) 16:30～18:00	後日動画配信

※配信するビデオコンテンツは、3月2日(火)まで公開予定です。

《受講資格》

- ・TCP/IPの初歩的な知識を有することが望ましい。
- ・オンライン授業を受講される場合、Microsoft Teams を利用できること。

※Microsoftのサインインは必要ございません。

インストール版での参加、Webブラウザでの参加、いずれでも問題ございません。

■ 情報セキュリティエキスパート講座 ■

情報セキュリティ人材のニーズは急速に高まっており、活躍の場はセキュリティ製品・サービスを提供するIT企業だけでなく、非IT企業を含む全ての企業・組織にとって自組織の持つ情報やシステムのセキュリティを高める上で欠かせない存在になっています。

本講座は、文部科学省の平成29年度「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 enPiT-Pro」に選定された「情報セキュリティ人材育成短期集中プログラム(ProSec)」のコース(インシデントレスポンス実践クイックコース)でも展開しており、様々な実務現場で情報セキュリティリーダーとして活躍できるトップ層の人材を育成することを目標としています。※詳細は紹介サイト (<https://www.wakayama-u.ac.jp/dtier/prosec/>)にて。

受講時期や受講方法等については事前に受講者と相談の上で決定しますが、受講レベルや受講者数の関係で、ご要望に叶わない場合がございますことをご理解願います。

《担当講師》 和歌山大学学術情報センター 講師 川橋 裕

《受講資格》

- ・本講座を履修するための前提として、下記領域における基本的な知識を有すること。
「コンピュータネットワーク(TCP/IP、ネットワーク機器)」
「コンピュータアーキテクチャ(サーバ・クライアント)」

《募集人数》 若干名

III. 講座実施場所

『情報セキュリティ入門講座』及び『情報セキュリティ基礎講座』について、集合や対面による授業はございません。

『情報セキュリティエキスパート講座』は、要相談となります。

IV. 申込方法

《募集期間》

令和8年10月21日（水）から 12月9日（水）まで（必着）

上記期間中に《オンライン申請》か、《メール申請》のいずれかでお申し込み願います。

《オンライン申請》

和歌山大学学術情報センターWeb サイト「情報セキュリティリカレントコース」ページ内の受講申込フォームよりお申し込みください。

URL : <https://forms.office.com/r/1LmKZ4Mbev>



《メール申請》

以下の受講申込書に必要事項をご記入いただき、提出先へファイルを送付ください。

・提出書類

「情報セキュリティリカレントコース」受講申込書

https://www.wakayama-u.ac.jp/_files/00714549/Security-Recurrent_Entry.docx

・提出先

Email : sec-course@ml.wakayama-u.ac.jp

※『情報セキュリティエキスパート講座』へ申込された場合は、受講相談のための申し込みとなりますことをご留意ください。

V. 受講料

- ・ 情報セキュリティ入門講座 : 11,000 円 ※初回のオンライン授業は無料。
- ・ 情報セキュリティ基礎講座 : 33,000 円 ※初回のオンライン授業は無料。
- ・ 情報セキュリティエキスパート講座 : 77,000 円 (受講が決定した場合)

受講申し込みの申請後、12月15日(火)までに必ず以下の振込先へ上記の金額をお振り込み願います。初回の授業後に継続して受講を希望される場合は必ずお振込みください。
※「情報セキュリティエキスパート講座」受講者は、入金確認後に受講開始となります。

【振込先】

銀行名 : 三井住友銀行
支店名 : 和歌山支店
口座種別 : 普通預金
口座番号 : 6820854
口座名義 : 国立大学法人 和歌山大学

- ・ 振込手数料は、振込名義人のご負担とさせていただきます。
- ・ 一旦振り込まれた受講料は返金いたしません。
- ・ 企業様など団体で複数名分振り込みされる場合は、オンライン申請時または受講申込書内に企業等団体名の情報を必ずご記入ください。
- ・ 領収書の発行が必要な方は次頁のお問合せ先までご相談ください。

お振り込みの状況を確認後、ビデオコンテンツ視聴用および講義資料参照用の Moodle 接続情報をメールでご案内いたします。

VI. 修了証について

情報セキュリティ入門講座の修了者には、[情報セキュリティリカレントコース「情報セキュリティ入門講座」修了証書]を授与(郵送)いたします。

情報セキュリティ基礎講座の修了者には、[情報セキュリティリカレントコース「情報セキュリティ基礎講座」修了証書]を授与(郵送)いたします。

情報セキュリティエキスパート講座の修了者には、[情報セキュリティリカレントコース「情報セキュリティエキスパート講座」修了証書] を授与（郵送）いたします。

【本件に関するお問合せ先】

和歌山大学 学術情報センター

〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930

Tel : 073-457-7177

Email : sec-course@ml.wakayama-u.ac.jp